

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2017年1月16日
野村不動産株式会社

小金井市の総合拠点、武蔵小金井駅南口の再開発 『武蔵小金井駅南口第2地区第一種市街地再開発事業』 権利変換計画認可のお知らせ

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/取締役社長：宮嶋 誠一）が参画し、計画を推進中の「武蔵小金井駅南口第2地区第一種市街地再開発事業」（施行者：同再開発組合）が、1月13日に権利変換計画について東京都知事の認可を受けましたので、お知らせいたします。



「建築物のイメージパース（北西側より望む）」

1. 本事業について

本再開発組合は、11月14日に権利変換計画の認可申請を行い、今般、権利変換計画について東京都知事により認可されました。今後は、解体除却工事及び再開発ビル新築工事着工に向けて事業を推進してまいります。

2. 当社の役割

当社は、2015年8月に再開発組合の設立認可を受けて以来、住宅保留床及び商業保留床を取得する単独の参加組合員として本再開発事業の推進に関わってまいりました。

本事業では、地上26階・地上24階建のツインタワーマンションを計画しており、住宅約720戸、住宅共用部としてフィットネススタジオ、ライブラリーラウンジ、パーティーラウンジ、キッズルーム、ゲストルーム等を整備するほか、地上1～4階には生活利便機能を揃えた地域密着型の商業施設（約3,470坪）の整備を予定しており、権利者が取得する床以外を当社が取得する予定です。本事業は、住宅・商業等による複合再開発事業として取り組んだ相模大野駅西側地区（2013年春 竣工・開業）に次ぐ、複合再開発事業となり、これまでに培ったノウハウを活かし、まちづくりに寄与してまいります。当社では、引き続き対象エリアを拡大し、新規再開発事業に一層積極的に取り組んでまいります。

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

3. まちづくりへの取り組み

①. 地域全体の回遊性寄与

第1地区のフェスティバルコートと連続する形で敷地中央部にコミュニティ広場を設け地域の方々が集え、憩える空間を設けます。さらに、広場から続く敷地内通路を設け、地域全体の回遊性の向上に寄与します。

②. 憩いのスペース創出

建物の低層部には、小金井市の歴史を物語る「はげ」をイメージした、緑豊かな憩いの空間を創出します。

③. 安全性・防災性の向上

地区全体の不燃化を行うことにより、防災性を高めます。
また、防災倉庫や防災設備等を備えることで、地域全体の防災、安心機能の向上に寄与します。



「概念図」

④. 多世代の交流を促す新しい「賑わい空間」の創出

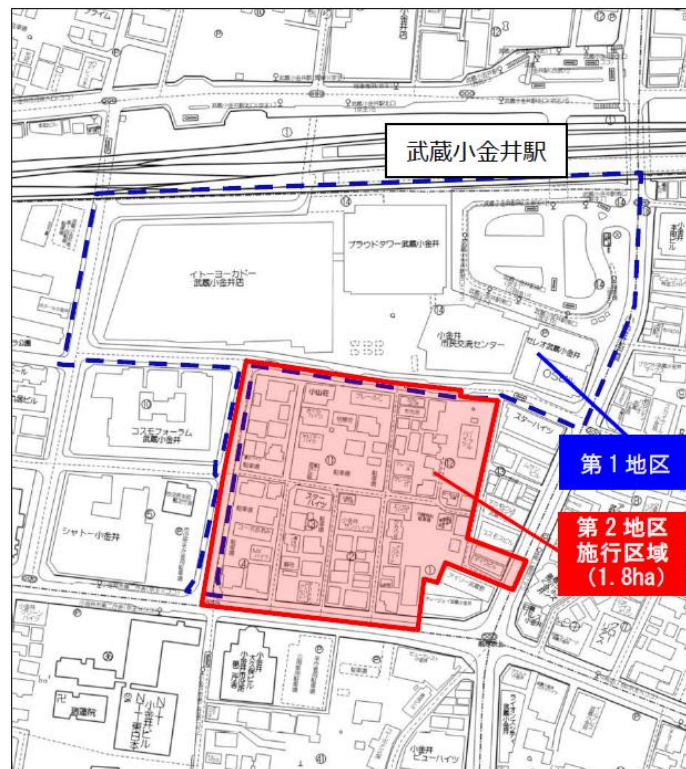
低層部の商業施設では、街に開かれたコミュニティ広場の空間を活かし、地域の方々の日常生活をサポートする“食”を中心としたゾーンやエリアに不足している多世代向けのファッション・雑貨店の導入を計画いたします。また、飲食店・クリニックモール・子育て支援機能の導入など、多世代が利用でき交流を促す、地域に密着した施設づくりをおこない、地域全体の利便性と街の魅力の向上に寄与します。



「建築物のイメージパース（北側より望む）」

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE



《再開発施行地区》

※この地図は、国土地理院発行の地理院地図（電子国土 Web）を使用したものです。

3. 計画概要

名称	武蔵小金井駅南口第2地区第一種市街地再開発事業
計画地	東京都小金井市本町6丁目1827番1他
地域地区	商業地域／防火地域
計画容積率	約510%
敷地面積	約14,200㎡
延べ面積（容積対象延べ面積）	約107,900㎡（約72,300㎡）
主要用途	住宅、店舗、子育て支援施設、駐車場、駐輪場等
階数／高さ	地上26階・24階 地下2階／約95m
駐車等台数	自動車：約460台 自転車：約1,740台
工事着手（予定）	2017年1月
工事完了（予定）	2019年度
入居時期 <住宅分譲>（予定）	2020年6月

あしたを、つなぐ